

錦城の風

自ら考え 協働できる児童の育成 ~ みんなが幸せになれる学校を みんなでつくる ~

2学期スタート！！

学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。この夏の気温は全国的に平年を大きく上回り、今年も災害級の暑さとなりました。このような中、子供たちが自分の命をしっかりと守ってくれ、元気に2学期を迎えることができたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。保護者の皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。

さて、2学期は1年間の中で最も登校日数の多い学期となります。行事も多く、最大の行事である運動会も開催されます。子供たちが、「やればできる！」を合言葉に、いろいろなことにチャレンジし、昨日より今日、今日より明日と成長していけるよう、全教職員一丸となって子供たちをサポートしていきます。

2学期も学校の教育活動にご理解ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

【 8月6日(火) 平和集会の感想より 】

8月6日(火)の平和集会にて、児童会の子供たちが、「ヒロシマ消えたかぞく」という本の読み聞かせをしてくれました。その後、どうしたら平和な世の中になるのかについて学級ごとに考えました。そのときの感想を紹介します。

- かわいそうだった。妹とけんかをしない。仲良くする。友だちをさそう。優しくする。みんなと仲良くする。(1-2 さん)
- 原爆の話を聞いて怖かったです。もし、戦争が起きたら家族を守りたいです。(2-1 さん)
- もうこんなことは起きてほしくない。けんかも小さな戦争だから、けんかも起こさないようにする。(3-2 さん)
- 原子爆弾は、家族や友だちや学校や家などの大切なものをなくしたりこわしたりするものなので、これからはもう二度と日本に落ちないように一人一人が小さな平和を作りたいです。(4-1 さん)
- 読み聞かせなどを聞いて戦争はあってはならないものだと思ったし、原子爆弾は目に見えない放射能などでたくさんの人を死なせたのだとわかりました。私たちにできることは、みんな平等に、差別をしないことだと思います。まだ私たちにできることは、少ししかないけど、少しずつできることからしていきたいと思います。例えば友だちと仲良くするなど、当たり前なことでも平和のことを考えてしっかりできるようになりたいです。(5-2 さん)
- 戦争は何の罪もない人たちが次々と亡くなっていってしまうので、ひどいものだなと思いました。原爆が落とされた地域の人がかわいそうです。もう二度とこんな事が起きてほしくないです。(6-2 さん)

夏休み校内科学作品展開催

夏休み科学作品展を、3日(火)・4日(水)に開催しました。どの作品からも、一人一人が一生懸命、そして興味・関心をもち楽しく取り組んでいる様子や、チャレンジしている様子が、力強く伝わってきて感動しました。

今回のお便りでは、まず、1～3年生の校内作品展の入選・努力賞・アイデア賞についてお知らせします。

入選

2年

さん 「いしのけんきゅう～ひょう本を作ってみた～」

3年

さん 「氷はピカピカ カチカチ シュワシュワたんさんは??～たんさんのみものこおらせました～」

さん 「水と食塩水のちがい大発見!!」

さん 「氷のとけ方くらべ」

入選作品は、14日(土)・15日(日)に市民会館で開催される市科学作品展に出品されます。

努力賞

1年

さん 「あさがおでいろいろやってみよう」

さん 「ふくらむすらいむはできるのか??」

さん 「やもりのかんさつ」

さん 「スペインってどんなところ??」

2年

さん 「ぼれいざいでほうこうざいづくり」と「九たにやき」

さん 「どんな水がはやくこおる??」

さん 「おもしろはくぶつかん」と「つりぼり」

さん 「そらのかんさつ」

さん 「じしゃくのけんきゅう」

3年

さん 「10円玉のぴかぴかじっけん」

さん 「ふしぎなさいふ」



アイデア賞

1年

さん 「ちょきんばこ」

さん 「ししまい」

さん 「かいがらのしゃしんたて」

さん 「たけのまんげきょう」

さん 「♡プリティハウス♡」

2年

さん 「シルバニアファミリーのへや」

さん 「バスボムをつくったよ」

さん 「ビー玉ゲーム」

さん 「メリーゴーランド」

さん 「すいぞくかん」(アクアリウム)

3年

さん 「救急箱」

さん 「あくまのみ物はどれだ△!～ぼくのほねはとけているかも・・・～」

さん 「せんとくものが光るひみつ」

